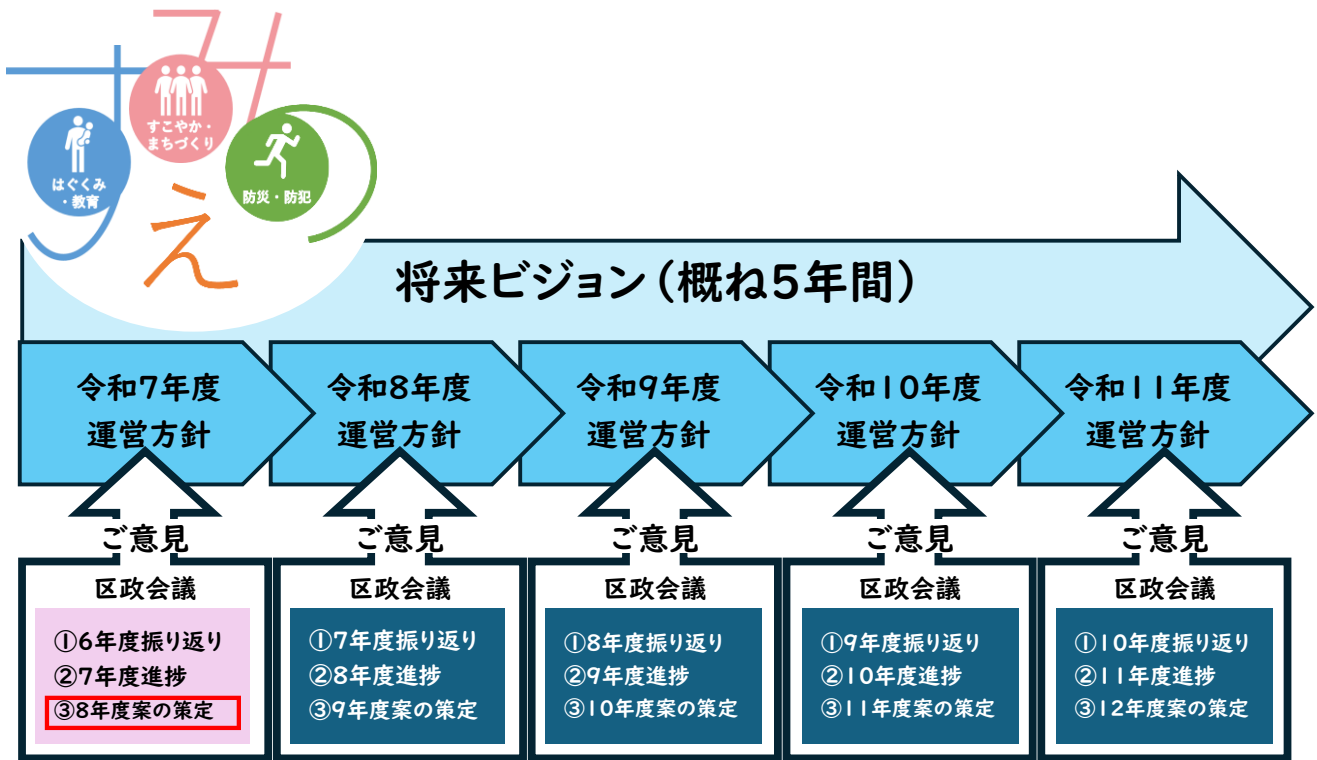


令和8年度住之江区運営方針(案)
について

令和7年度住之江区区政会議
第3回 はぐくみ・教育部会

目次

・住之江区将来ビジョンと運営方針について	P1
・令和8年度 住之江区運営方針(案)	
└ 区の目標、区の使命、区運営の基本的な考え方	P2
└ 【経営課題1】 課題設定の根拠となる現状・データ	P3~4
└ └ 【めざす成果及び戦略1-1】課題認識、主な戦略、評価指標	P5
└ └ └ 【具体的取組1-1-1・1-1-2】今年度の方向性、取組内容	P6~7
└ └ 【めざす成果及び戦略1-2】課題認識、主な戦略、評価指標	P8
└ └ └ 【具体的取組1-2-1・1-2-2】今年度の方向性、取組内容	P9~10
・付属資料	P11~12



「将来ビジョン」とは…



詳しくはこちら

概ね5年後の住之江区がめざすまちの将来像と施策の方向性を明らかにし、区民の皆さまと一緒に進めるまちづくりの指針をとりまとめているものです。

住之江区では、令和7年4月に新しい「住之江区将来ビジョン」を作成しました。

「運営方針」とは…



詳しくはこちら

「将来ビジョン」で示された施策の方向性に沿って年度ごとの施策・事業の取組を明らかにする単年度ごとのアクションプランです。

「区政会議」とは…

区民のみなさまに区の取組を知っていただくとともに、取組の成果や課題などについてご意見・評価をいただく会議です。

令和8年度住之江区運営方針(案)

区の目標(何をめざすのか)

子どもから高齢者まで、住之江区で暮らし、学び、働くすべての人が、自分の将来に夢と希望を持って、地域への愛着や誇りを持ちながら、充実した日常生活を営むことができる「心から誇りに思えるまち、住之江区」をめざす。

区の使命(どのような役割を担うのか)

- ・区役所機能の強化～区民に寄り添う区役所をめざします～
 - 区民の視点に立った区役所サービスの提供
 - まちづくりの支援拠点としての機能の強化
- ・官民連携・情報発信の強化～活力ある地域社会を実現します～
 - 官民連携の強化による地域課題の解決
 - 区政情報・区の魅力の効果的な発信

令和8年度 区運営の基本的な考え方(区長の方針)

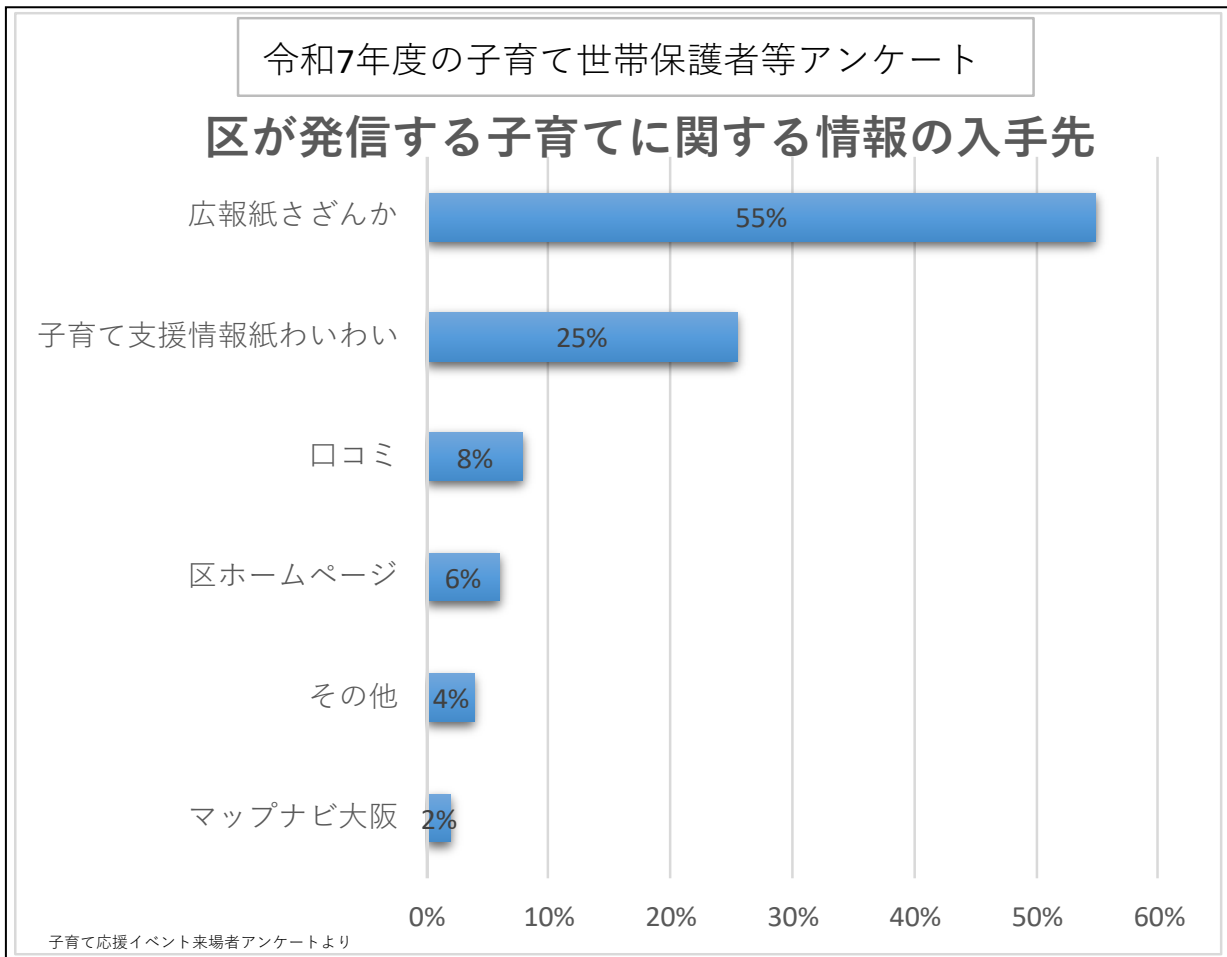
- ・子どもたちの未来のために、「安心して子育てができ、子どもたちが笑顔で育つまち」「子どもたちがいきいきと学び、成長していくまち」をめざします。
- ・すべての人がいきいきと自分らしく暮らせるために、「支え合い安心して暮らせるまち」「活力と魅力のあふれるまち」をめざします。
- ・安全・安心に暮らすために、「災害に強いまち」「防犯意識の高いまち」をめざします。

【1-1 安心して子育てができ、子どもたちが笑顔で育つまち】

・全市において、要保護児童対策地域協議会及びこどもサポートネットの取組を推進しており、関係機関との連携・見守りなどにより、重大虐待ゼロに向けた取り組みを継続中であるが、当区においてはネグレクト家庭が多くを占め、支援を拒否する家庭もある。

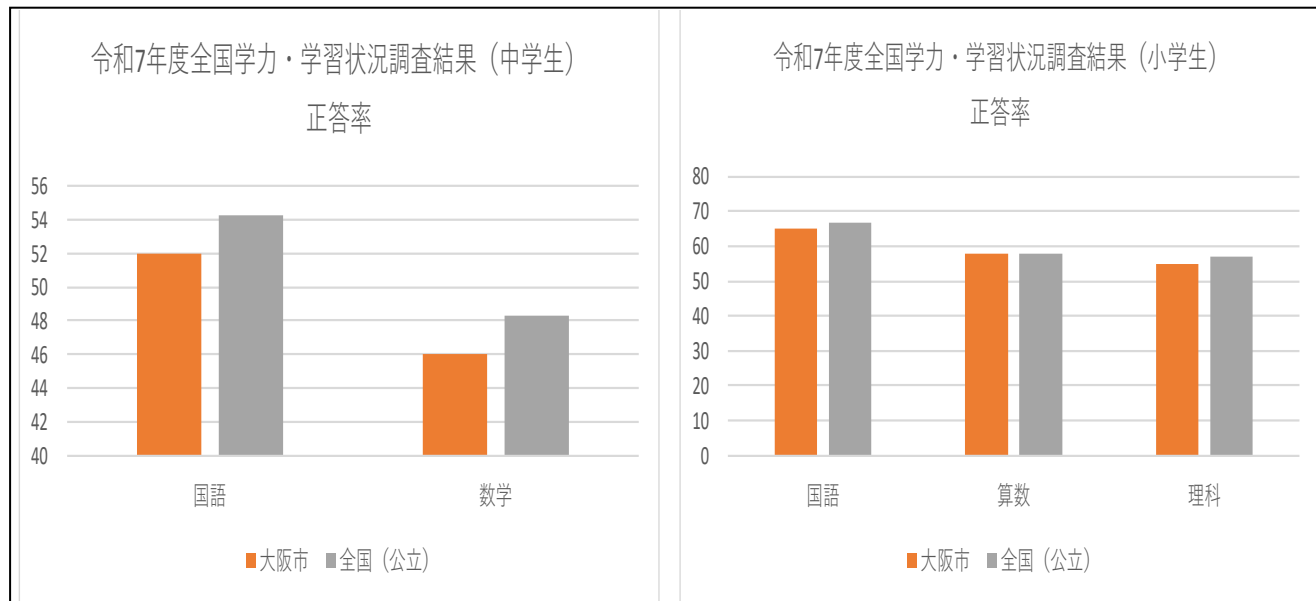
・就学前の子どもを対象とした乳幼児健診受診率は、様々な施策を講じることにより90%を超えているが、未受診の方の把握に努めている。特に、乳幼児等の健全な発育・発達や養育環境のリスクが高まらないよう、地域担当の保健師からの働きかけや子育て支援室等との連携により、すべての子育て世帯が安心して気軽に相談できるよう切れ目のない見守りを行っている。

・令和7年度の子育て世帯保護者等アンケートにおいて、区が発信する子育てに関する情報の入手先は広報紙「さざんか」、子育て支援情報紙「わいわい」が上位を占めた。

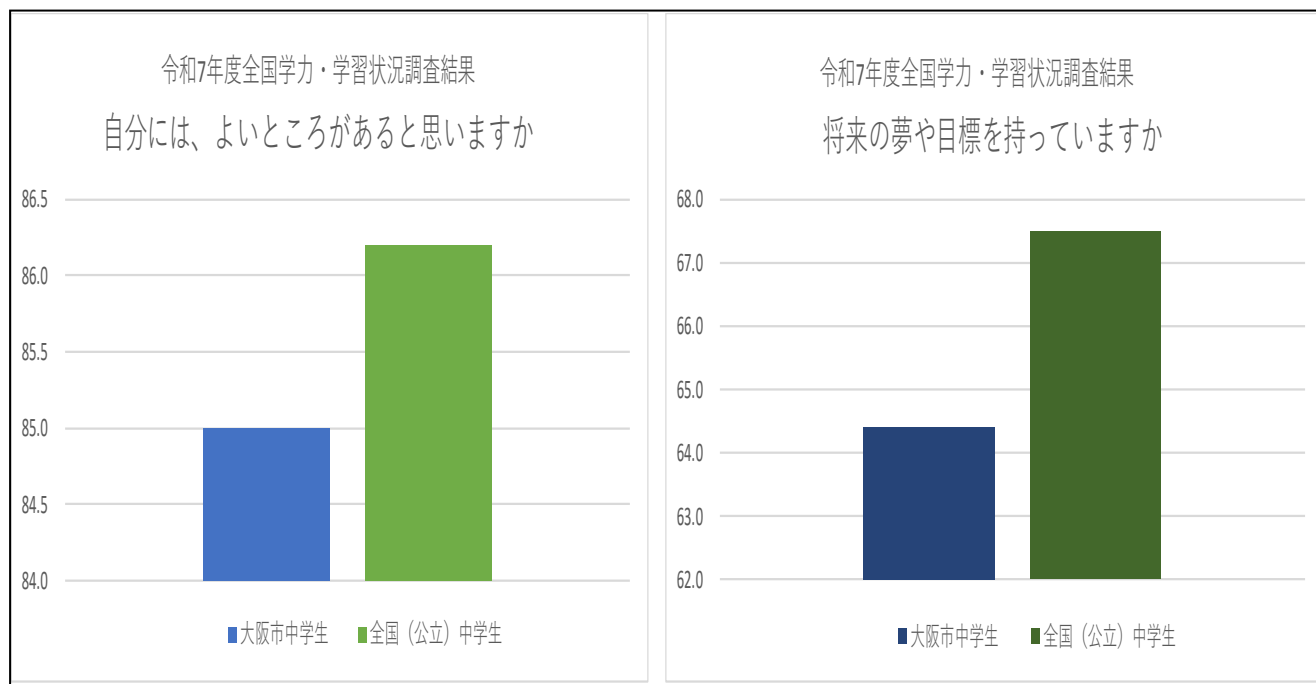


【1-2 子どもがいきいきと学び、成長していくまち】

・全国学力・学習状況調査における本市小学生ならびに中学生の平均正答率はすべての科目において、国平均を下回っており、区においても同様の傾向がある。また、本市の小学生及び中学生は国に比べて授業以外の学習時間が少ない傾向があり、区においても同様の傾向がある。近年その傾向は変わらない。



・全国学力・学習状況調査における「自分には、よいところがあると思いますか」「将来の夢や目標を持っていますか」という質問における区内小学生ならびに中学生の肯定的な回答についても、いずれも本市の小学生・中学生は国平均を下回っており、区においても同様の傾向があり、近年その傾向は変わらない。





●めざす成果及び戦略

6決算額	904 千円	7予算額	3,122 千円	8予算額	3,122 千円
------	--------	------	----------	------	----------

1-1 安心して子育てができ、子どもたちが笑顔で育つまち

【めざす状態】

未来の担い手であるすべての子どもが、家庭や地域で愛されながら、個性豊かに、たくましく育っていくよう、区民がより安心して子育てができ、子どもたちが夢と希望を持って学ぶことのできる環境の実現をめざす。

課題認識

- ✓本人や家庭への支援が必要な児童・生徒に対し、こどもサポートネット事業の充実など、社会全体で支える仕組みを強化するとともに、周囲の目が行き届きにくい就学前の子育て世帯に対しては、切れ目のない相談やサポートが可能となるよう、見守り環境の整備を進める必要がある。
- ✓子育てに関する様々な支援や相談窓口、交流の場の機能充実を図るとともに、これらに関する情報が、直接子育て世帯に分かりやすく効果的に伝わるよう、関係機関との連携やSNS等の活用など、情報にアクセスしやすい方法を検討する必要がある。

主な戦略

- ✓妊娠・出産期、乳幼児期、学齢期、青少年期の各ステージに応じて切れ目なく子育てをサポートするとともに、課題を抱える家庭や子どもへの支援などを行う。
- ✓子育ての悩みをみんなで相談しあったり、子育てに関する有益な情報が確実で簡単に入手できる環境の整備を進める。

評価指標と達成状況

✓令和11年度末までに、区役所がSNS、広報紙等で子育てに関する情報発信を行う回数

令和5年度(実績)	令和6年度(実績)	令和7年度(見込)	目標値
96回	114回	114回	年間100回以上

✓年間を通じて重大虐待事案が発生しない状態の継続

令和5年度(実績)	令和6年度(実績)	令和7年度(見込)	目標値
0件	0件	0件	0件

● 具体的取組

1-1-1 支援が必要な児童、生徒への取組

今年度の方向性

✓学校等関係機関との連携により、支援を要する児童等がとりこぼされることのないよう発見に努め、児童や保護者のニーズを把握し、NPO法人等の関係機関との連携を図る。

取組内容

✓学校等と連携し、支援の必要な児童を発見するとともに、児童や保護者の状況や悩みを傾聴し、地域による子ども支援の取組や、児童支援に取り組むNPOなど民間の取組を含めた利用可能な支援を提案し、児童や保護者のニーズに合わせて利用に向けたサポートを行う。

成果指標	目標	中間実績	最終実績
こどもサポートネットにおいて区役所がアウトリーチできたケースのうち、支援につながった割合	80%以上		

● 具体的取組

1-1-2 全就学前児童への切れ目のない見守り環境の整備

今年度の方向性

✓子育て情報をホームページやSNSを通じて、引き続き継続的に発信するとともに、子育てに関する困りごとや悩みについて、気軽に相談できるよう子育て応援イベントなどの多様な機会を捉え、子育て世帯に情報が届くよう効果的に情報を発信する。

取組内容

✓乳幼児健診や、地域担当保健師・子育て支援室等による相談対応、保育所(園)・幼稚園等との連携、4歳児を対象とした訪問等を通じて、妊娠期から就学に至るまでの間、切れ目なく子どもの状況を把握するとともに必要な支援を行う。

✓特に2歳児を養育する保護者にハガキを送付し、子育てに関する困りごとで相談・連絡があった保護者に対して家庭訪問を行うなど、個々に応じた必要な支援につなげる。また、「手続きケアプラン」を母子健康手帳交付時に配布し、妊娠期から就学前までに最低限必要な手続きや相談先の情報を時系列にわかるように支援を行う。

✓子ども・子育てプラザをはじめ区内の子育てに関わる各種機関と連携し、子育てマップ(年1回)や子育て情報紙「わいわい」(年12回)を発行するとともに、子育て層がアクセスしやすいよう、HPやSNS、デジタルマップなどICTを用いて、子育てに関する有益かつタイムリーな情報発信を推進する。

✓区役所子育て支援室において、保育士・保健師・家庭児童相談員による子育て相談を継続する。

✓全ての妊産婦、子育て世帯、こどもに対し、母子保健・児童福祉の両機能が連携して、切れ目のない一体的な相談支援を行うことを目的として、令和6年4月に設置された「こども家庭センター」を円滑に運営する。

成果指標	目標	中間実績	最終実績
子育て世帯保護者アンケートで「子育ての相談先を知っている」と回答する割合	80%以上		



●めざす成果及び戦略

6決算額	4,199 千円	7予算額	5,992 千円	8予算額	7,875 千円
------	----------	------	----------	------	----------

1-2 子どもたちがいきいきと学び、成長していくまち

【めざす状態】

未来の担い手であるすべての子どもが、家庭や地域で愛されながら、個性豊かに、たくましく育っていくよう、区民がより安心して子育てができ、子どもたちが夢と希望を持って学ぶことのできる環境の実現をめざす。

課題認識

✓放課後等を活用した学習の場の提供や学習意欲の向上、学習習慣を身に付けるための支援など、児童・生徒の学力向上に向けた取組を充実する必要がある。

✓子どもたちが自分で未来を切り拓いていけるよう、将来に向かって自ら挑戦する精神や課題を解決する力を身につけたり、学習目的を見つけたりすることができる機会を提供していく必要がある。

主な戦略

✓地域や民間との連携のもと、誰もが安心して勉強ができる環境の充実を図り、学習を楽しむ体験をすることで、学習意欲が向上するよう促す。

✓知識だけでなく、学ぶ意欲や、課題を見つけ解決していく力を養い、将来の夢や目標に向かってチャレンジする気持ちとやり抜く力を育む。

評価指標と達成状況

✓令和11年度末までに、全国学力・学習状況調査等のアンケート結果で区内中学生への「将来の夢や目標」に関する質問に対する肯定的な回答の割合

令和5年度(実績)	令和6年度(実績)	令和7年度(実績)	目標値
64.50%	60.20%	60.20%	70%以上

● 具体的取組

1-2-1 児童、生徒の学力向上に向けた取組

今年度の方向性

✓参加者数の増加につながるような効果的な周知方法等を検討し、学校及び事業者との連携強化に努める。

取組内容

✓放課後の学校施設を利用し、大阪市習い事・塾代助成事業を活用した民間の塾事業者との連携による課外授業(基礎学力アップ事業)を週2回程度行う。加賀屋塾(加賀屋中学校)、南港塾(南港南中学校)、真住塾(真住中学校)、住一塾(住吉第一中学校)、安立塾(安立小学校)、学びひろば住吉川(住吉川小学校)、住之江塾(住之江小学校)、ひら子塾(平林小学校)、新北島塾(新北島小学校)、みなみ塾(南港みなみ小学校)において実施する。

✓支援を必要とする児童に、学校やスクールソーシャルワーカー、福祉関係者等と連携し、それぞれの理解度や特性に合わせた少人数体制での学習支援(放課後学習チャレンジ教室事業)を小学校施設で行う。

成果指標	目標	中間実績	最終実績
基礎学力アップ事業および放課後学習チャレンジ教室事業の対象児童・生徒に対するアンケート調査において、「この事業に参加してよかった」という問いに対し、肯定的な回答の割合	70%以上		

● 具体的取組

1-2-2 チャレンジ精神や課題解決力を身につけたり、学習の目的を見つけたりする機会づくり

今年度の方向性

✓チャレンジ精神や課題解決力を身につけたり、学習の目的を見つけたりする機会づくりを学校の授業の一環としても実施できないか、学校や事業者など関係先との連携を図りながら検討していく。

取組内容

✓キャリア教育の一環として、小中学生を対象に、プログラミング的思考(論理的思考力)を育むことで思考力・課題解決力・判断力・表現力等の資質・能力の育成をめざすプログラミング教育を題材とした体験学習を開催する。

✓将来の夢や目標に向かってチャレンジする気持ちを育み、子どもたちがこれからの社会を「生き抜く力」を身につける機会を創出する。

✓楽しく遊び感覚で運動に取り組むことで幼少期から運動習慣を身に着ける機会を提供する。

成果指標	目標	中間実績	最終実績
体験学習に参加する児童・生徒対象のアンケートにおいて、プログラミングへの関心や体験学習の理解度について肯定的な回答の割合	70%以上		

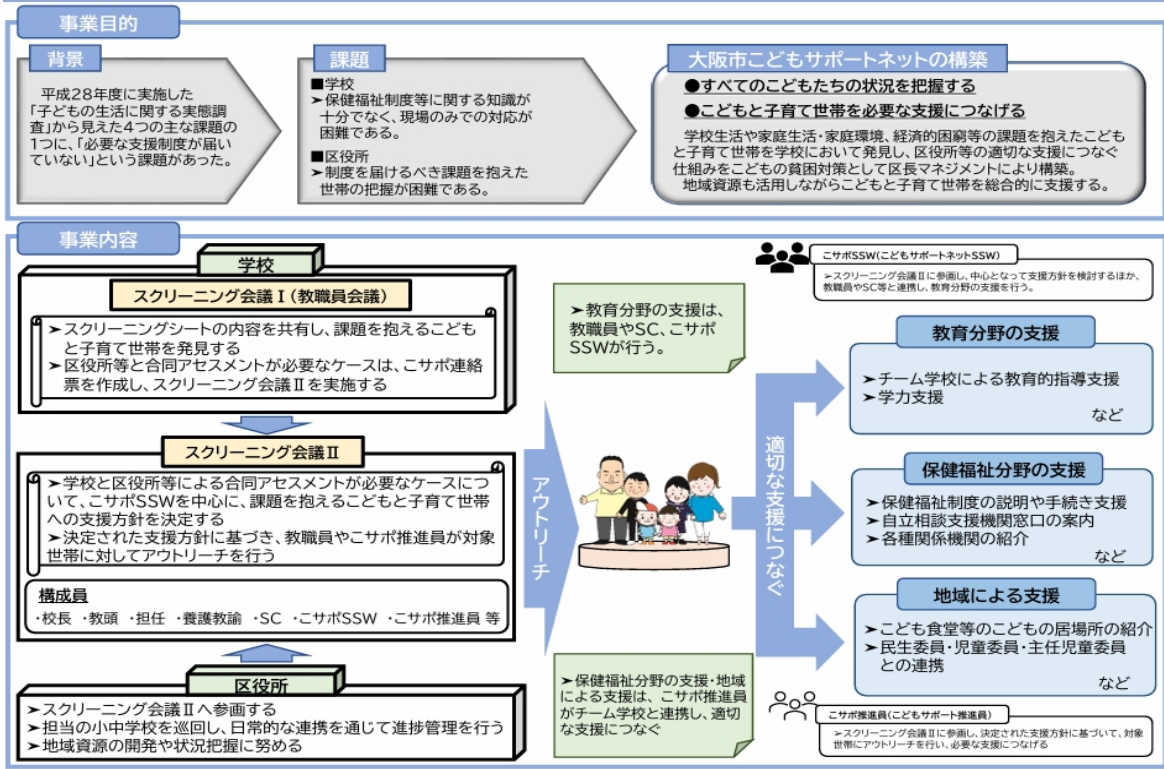
【1-1 安心して子育てができ、子どもたちが笑顔で育つまち】

■こどもサポートネット

学校における気づきを区役所や地域につなぎ、社会全体で支える仕組み

支援の必要な子どもや世帯を学校において発見し、区役所等の適切な支援につなぐ仕組みを構築し、区長のマネジメントにより、社会全体で子どもと子育て世帯を各種施策により総合的に支援する取組です。

大阪市こどもサポートネット



■情報発信

住之江区の子育て情報をいろいろまとめた「すみのえこそだて博覧会」を区ホームページに掲載。「こそだて」「にんしん」「けんこう」「おでかけ」「そうだん」「あずける」に分類し、子育て層により見ただけできるよう工夫をしています。また、広報紙でも、子育てに関する有益かつタイムリーな情報を掲載しています。

【1-2 子どもがいきいきと学び、成長していくまち】

■民間団体や企業との連携による学習支援・学習指導を実施しています

●区内小学5・6年生と中学生を対象とした「基礎学力アップ事業」は事業者と区が協定を締結し、大阪市習い事・塾代助成事業を活用して受講できる塾を区内小学校6か所、中学校4か所で運営しています。

●区内小学生を対象とした「放課後学習チャレンジ教室事業」は、事業者と区や学校が協力し、児童の状況に合せた少人数制の学習支援を行っています。



■キャリア教育

●「キャリア教育」とは、児童生徒一人ひとりのキャリア発達を支援し、それぞれにふさわしいキャリアを形成していくために必要な意欲・態度や能力を育てる教育です。

●住之江区では、子どもたちがこれからの社会を生き抜くために必要なチャレンジ精神、創造性、探究心等を育むための体験を得る機会を創出していきたいと考えています。☒

